

例題 下の表で、xとyは反比例しています。表の□にあてはまる数を書きなさい。
また、xとyの比例関係を表す式を書きなさい。

□にあてはまる数の求め方

第1作業 $x \times y = \text{決まった数}$ で「決まった数」を求める。

第2作業 $x \times y = \text{決まった数}$ の式を利用して、xとyをそれぞれ求める。



決まった数を求めるにはどこを使ってもOKです。

第1作業

x	1	イ	3	4	エ	8	...
y	ア	6	4	ウ	2.4	1.5	...

$x \times y = \text{決まった数}$

$3 \times 4 = 12$

$x \times y = 12$

第2作業

$x \times y = 12$

$1 \times y = 12$

$y = 12 \div 1$

$y = 12$

() ア 12

第2作業

$x \times y = 12$

$x \times 6 = 12$

$x = 12 \div 6$

$x = 2$

() イ 2

第2作業

$x \times y = 12$

$4 \times y = 12$

$y = 12 \div 4$

$y = 3$

() ウ 3

第2作業

$x \times y = 12$

$x \times 2.4 = 12$

$x = 12 \div 2.4$

$x = 5$

() エ 5



この反比例はxとyをかけると必ず12になります。この式を利用してxとyを求めましょう！次に第2作業に入ります！

xとyの反比例関係の式の求め方！

xとyが反比例関係のときの式は！

$y = \text{決まった数} \div x$

決まった数 = $x \times y = 12$

() $y = 12 \div x$